



■ 実は大切なトイレの話 ■

特に入場待機列の中に居る時にシリアスな問題になるのがトイレだ。行列の長さ比べてトイレの設置場所は限りなく少なく、コミケビギナーが朝一番からコミケットという場所が一筋縄ではいかな場所なのだという身をもちて思い知らされるケースは少なくない。


そんなキツツイ試練を経験しなくて済むよう、コミケットにおけるトイレのルールを知っておこう。

鉄則  **家を出る前、電車に乗る前、降りた直後、わずかなトイレタイムも見逃さずに済ませるべし！**

会場に近づけば近づくほど人は増え、トイレを使いたい人数も加速的に増加する。特に個室を使用する場合会場内やその周辺ではまず行列に並ばなくてはならず、その列は時に30分近くに及び。であれば、会場以前の少しでも早い時点・場所で先に済ませよう心がけるのが賢明な方法であると知ろう。

鉄則  **1トイレに30分以上かかる事も覚悟し、余裕をもって行動し、待機列内でトイレに行く場合は08:30までに元の場所に戻れるようゲンミツに計算すべし。**

入場待機列が動き出してからトイレに行くと、済ませて出てきた頃には自分が元いた位置が全く分からなくなるという事態が起こる。もしそうなってしまったら今までの待機は全くの無駄、待機列の最後尾に並びなおす他はない。特に列が動き出す時刻が近づくと駆けこみでトイレに立つ人が増えて更に混むという困った事態も起こるので、多めの上にも多めに時間の余裕をもって行動しよう。

鉄則  **必要な物を忘れずに、そして大切な物を落とさないよう注意すべし！**

特に待機列でお世話になる仮設トイレは水洗式ではない。狭く、暑い個室内では動作もしずらく、ゴソゴソやってるうちにポケットの中の物を落としてしまったが最後、汚物槽へまっ逆さまだ。

特に携帯電話や財布、音楽プレイヤー、デジカメなどは落としやすく、落ちた時のダメージも極大だ。他にもメガネや帽子、首にかけていたタオル、ペットボトル、アクセサリなどが突入候補だ。

トイレ待ち列に並んでいる間にも、各ポケットをチェックし、落ちそうな物はあらかじめ取りだして別にミニバッグやナップサックなどに移すとよい（こういった場面でも重宝するので、薄い布トートなどの折りたためるサブバッグは用意して行こう）。



● 日傘厳禁 ●

日避けの説明を読んで『布やショールなんかより日傘が一番じゃない?』と思った方も多いかもしれないが、残念ながらコミケットの待機列や会場内（コスプレ広場を含む）では、日傘は最悪のアイテムなのだ。

雨傘と異なり、日傘は多分にファッション的なアイテムであり、多くの参加者はそれ無しで陽射しに耐えている。

特に待機列が移動を開始し、人が前後密集して動いているような場面でも日傘をさしたまま歩くことは、コミケットでは混雑時の暴走カートや徹夜などと同等の自分さえよければ的迷惑行為なのだとして理解しよう。

コミケットは日常とも他のイベントとも違う特別な場なのだ。参加者である以上、自分の理屈や理由ではなく、あくまでコミケットのルールを知り、それを守ることを優先するのがセオリーである。

